

「あられ」の煎り方を教えていただけませんか



表の内容とも関わってくるのですが、生活様式がどんどん変わってきて、新しくなって便利になる反面、大切なものまで失われていっているような気がします。

子どもたちにとって良き故郷というのは、昔の良き伝統が残っているものではないでしょうか。時代が変わっても残しておきたいものがたくさんありますよね。世の中の流れに乗りながらも、一方では古き良きものを大切にする、そんな教育を進めていければと思っています。

さて、3年生の社会科で「昔の暮らし」という単元があります。ひよんなことから、昔はどここの家庭でも煎っていた「あられ」の話が出て、これは、ぜひ3年生の子どもたちにさせてみようということになりました。ところが・・・経験のある教師がいないのです。かくいう私も食べたことはあっても、自分で煎った経験がないのです。(都会で育ったわけではないのですが・・・)

そこで、次のきらら全員協議会では、地域の皆様と一緒に(教えていただきながら)「あられ」作りをして、それをつまみながら雑談したいなあと考えています。そして、教えていただいた後、大きな顔をして、3年生の子どもたちに指導しようかと考えています。(笑)

水沢では、各家庭独特のこだわりやレシピがあるとも聞いております。ぜひ、そのノウハウを教えてください。もちろん七輪や道具類は学校で準備します。よろしくお願いします。

第4回きらら全員協議会 2月26日(水)

時間 14:20~16:20(予定)

場所 水沢小学校 家庭科室



火の用心！！ 防火指導を行いました

冬は、空気が乾燥しているために、火災が発生しやすくなります。

学校でも、始業式や学級指導で、時間を取って、子どもたちに防火について話をしました。

私の同僚は、家族が誤ってストーブにガソリンを入れてしまい、家から車、お金すべてを灰にしまいました。命は守れたものの、アルバムをはじめとする家族の「思い出」が消えてなくなったことが一番悲しかったそうです。どうか、子どもの火遊びをはじめとして、火の管理には十分ご注意ください。